

東日本大震災復興支援特別紙面

Vol.4

RA
Media Team
復興支援メディア隊

2011・6・25 漁港脇の、決壊した堤防の上に立つ唐丹中の二人。真下に広がる海に、拾った小石を投げた。生まれてからずっと見て来た景色は何処にも無い。



2011・4・26 釜石市立唐丹中学校。体育館を区切った授業が始まった。「私たちが、狭い部屋でも、ちゃんと勉強ができる、生活ができるということを伝えたいです。」



2011・4・13 海から約1km、津波が校舎全体を飲み込んだ、鶴住居小学校。登校していた児童は、全員無事避難出来た。3階には車が突き刺さったままになっており、今はこの校舎は使われていない。

初めて「故郷」を意識した。

少しの我慢、少しの辛抱。

伝え続けて来た、「津波でんご」。

被災地の子供たちが撮った
写真の中にみる
復興への足音

今回の東日本大震災で被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。大震災は日本全体に大きな被害を及ぼす大惨事となっています。しかし、被災地の復興活動は今まさに大きく動いています。NPO法人映像情報士協会が中心となって立ち上げられた「復興支援メディア隊」は、被災地の映像情報を大量に配信することで風評被害の影響軽減を目指しています。その活動の一つとして、被災地の小中学生ら子どもたちにカメラを提供し、子どもたちの眼がとらえた復興の真実の姿を発信しています。震災後、被災地やその近隣支援地はもとより、日本中から助け合いの動きが起こり、「秩序ある復興」が粛々と進んでいます。映像からそうした状況を見ることにより、被災地から遠く離れていても、復興の足取りを正しく理解し、協力の手段を考えることができるはずです。

復興を支援する産業界各社と、日刊工業新聞社は復興支援メディア隊の活動に賛同し、その情報発信活動を支援します。

You Tube ページ



映像をYou Tubeチャンネルとしてご覧頂けます。
<http://www.youtube.com/user/RAmediateam#p/u>

facebook ページ



企画制作：日刊工業新聞社・NPO法人 映像情報士協会
復興支援メディア隊 webサイト <http://www.apvi-npo.org/page000063.html>

私たちは、
復興支援メディア隊を
応援しています。

東日本大震災により被災された皆様には、
心よりお見舞い申し上げます。

東日本大震災で多くの大切なモノを失った子どもたち。
それでも君たちは明日に向かって力強く歩いています。
君たちが想っていること。君たちが見つめているもの。
君たちが感じていること。君たちが必要だと思うもの。
未来をつくる力を秘めた君たちのこと教えてください。

秋田県産業技術センター

株式会社セーコン

(社名50音順)

今東久雄

有限会社さとう技研

佐藤純

株式会社斉藤光学製作所

齊藤伸英

サイチ工業株式会社

松下一幸

協和精工株式会社

鈴木耕一

アキモク鉄工株式会社

花下智之

株式会社秋田銀行

藤原清悦

秋田エプソン株式会社

丸山実男

株式会社アオバサイエンス

関本満則

未来を担う、
東北の子どもたちへ